

第12期
第12回 鳥取市校区審議会

平成27年6月8日(月) 14:00
鳥取市役所 鳥取市役所本庁舎 4階 第2会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議事録署名委員の選任 委員、 委員

4 報告

(1) 第10回校区審議会議事概要について ······ P1~P2

(2) 第11回校区審議会(南中視察) 概要について ······ P3~P4

(3) 校区審議に関連する活動報告について ······ P5~P6

5 議事

(1) 今後の南中学校のあり方について ······ P7

(2) 校区問題の要望書の取り扱いについて ······ P8

6 その他

7 閉 会

鳥取市校区審議会委員（第12期）

任期：平成25年11月27日～平成27年11月26日

区分	氏名	所属、職業、住所等	6/8 出欠
学識経験者（9名）	渡部 昭男	鳥取大学名誉教授、神戸大学発達科学部教授	
	岩崎 売一	自営業（山城町）	
	渡辺 勘治郎	鳥取市自治連合会（連合会会长）	
	長谷川 誠一	鳥取市小学校校長会（城北小学校校長）	
	須崎 聰	鳥取市中学校校長会（江山中学校校長）	
	吉澤 春樹	鳥取市小学校PTA連合会（城北小PTA会長）	
	米原 隆生	鳥取市中学校PTA連合会（鳥取南中PTA会長）	
	上山 弘子	会社員（福部町）	
	神谷 正恵	行政経験者（吉岡）	欠
公募（6名）	有本 喜美男	無職（富安2丁目）	
	横西 経雄	文化団体役員（布勢）	
	牛尾 柳一郎	無職（北園1丁目）	
	山本 源五郎	農業（野坂）	
	平尾 司砂	無職（桂木）	
	谷口 好宏	農業（上原）	
事務局	神谷 康弘	教育委員会事務局次長兼教育総務課長	
	豊福 聰	教育委員会事務局次長兼学校教育課長兼校区審議室長	
	河上 照雄	学校教育課 参事兼指導係長	
	小林 克己	教育総務課 主査兼学校施設係長	
	石上 直彦	校区審議室 主幹兼指導主事	
	大坪 宗臣	校区審議室 主任	

第12期 第10回 鳥取市校区審議会議事概要について

- 1 日 時 平成27年4月6日（月）13時00分～16時00分
- 2 会 場 鳥取市役所 本庁舎 4F 第2会議室
- 3 出席者 渡部会長、岩崎副会長、渡辺委員、片山委員、吉澤委員、米原委員、神谷委員、有本（喜）委員、横西委員、牛尾委員、山本委員、平尾委員、谷口委員
事務局：神谷次長、豊福次長、石上主幹兼指導主事、大坪主任

《概要》

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議事録署名委員の選任 牛尾委員 山本委員
- 4 報告

- (1) 第9回校区審議会審議概要について
- (2) 校区審議に関連する活動報告について
- (3) 2月定例議会での質問と答弁について
- (4) 校区問題の要望書について

- 5 議事
- (1) 中間まとめ（案）について

① 修正決定事項

- ・日付は平成27年4月6日決定とする。
- ・P2～3の「鳥取市小中学校の児童生徒数及び学校の推移」について、これまでの校区審議会の資料で示された各学校の推移・将来推計についても参考いただけるよう、第〇回校区審議会の資料〇〇参照というのを入れること。
(全体的には減少傾向で推移するものの、個別でみれば増加する学校もあるため。)
- ・P6～7 「(1) 学校規模に関する基準」、「(2) 通学区域に関する基準」、「(3) 適正配置に関する基準」、の【課題】は全て削除し、【基準】のみをゴシックで掲げる。
(「(3) 適正配置に関する基準」の【課題】において、表記について校区審議会の役割を鑑みて再度吟味する必要があると認められたため削除することとした。これと整合をとるため、中間まとめ段階において、「(1) 学校規模に関する基準」、「(2) 通学区域に関する基準」についても【課題】を削除。)
- ・P8 「①全エリア」最終行、「鳥取市教育委員会が、全ての学校で、「教育を考える会」が立ち上がるよう、期限を切って努力すべきである。」の「期限を切って」を削除。
(地域が課題や必要性を感じて立ち上がるべきものであり、まずは課題を地域で認識している地域、意欲のある地域で始めていただき、一律で強制するものではないため。)

- ・P10～P11 「5 答申に向けた今後の作業について」全削除。
(表記について校区審議会の役割を鑑みて再度吟味する必要があると認められたため削除することとした。)

- ・一覧表②・③・⑦の検討課題について、「小規模化に伴って懸念される教育の課題をどのように解決するのか。」とする。

② 中間まとめ公表の方法

- ・教育長、教育委員長、教育委員への提示（4/30 教育委員会会議）
- ・ホームページで公開
- ・全学校長、PTA会長、全公民館、自治会に対して冊子を配布

- 多くの自治会に話が届いていないので、各自治会長に検討段階がわかるようにしていただきたい。1年で変わる自治会もある。継続的に伝達する方法を検討していただきたい。中間まとめについては冊子にして配布をしていただきたい。
- 直接関係のある自治会長には特に個別に説明を。
- 「教育を考える会」に対しても配布、説明を。

③ 今後の進め方

- 今週末4/10までに各委員さんは今一度中間まとめ（案）を最終確認していただき、何か意見があればお受けするので、事務局に連絡を入れていただくように。
- 事務局はそれを受けて一度、確定版を作成し、会長、副会長に確認をとるとともに、各委員に郵送するように。
- ホームページにはその後掲載すること。
- 4/30 教育委員会会議では、校区審議会から教育委員長に対して中間まとめをお渡しするなど検討する。

④ 協議での主な意見

- 一斉答申するのは難しいので個別答申が適当ではないか。
- 審議会で議論できた部分を部分答申するというスタンスでいいと思う。
- 文章表現が、校区審議会の立場に立ったもの、教育委員会事務局の立場に立ったものなど、曖昧な部分もあり、そのあたりの調整が今後必要である。
- 今日の一番の目的は、一覧表を早く市民に届けること。校区審議会の基本的な性格というものはもう少し議論をしてみないと大きな問題なのでなかなか決着するのには時間がかかる。そうした中で、現時点で一致できるところ、市民に公表できるところはどの線なのかということ。

（2）その他

○南中学校エリア

- 次回こんなものを事務局に準備してほしいというものがおあれば、お問い合わせしたい。
- 9月くらいには方向性の出たもので答申をと考えている。
- 4つの小学校の場所と、南中学校の中身についても確認したい。
- 何が足りないのか、教室だけでなく、特別教室についても整理しておいてほしい。
- 湖東中の各事例についてもほしい。
- 中学校PTA会長会で問題を報告させていただいた。
- 南中校区の会長が集まった中で、選択肢の話を盛んにしておられた。たとえば増改築するのであれば、その選択肢も多々示していただきたい。
- いろんな選択肢の中での論点整理になってくると思う。新築するときのスケジュール、用地取得の問題点、予算、増改築についてもいくつかの設計図をこの場で示してもらいたい。
- メリット、デメリット、課題というものを示すとともに、それ以外の論点整理も出てくると思われる。首長と議会との関係の上で教育委員会が最終決断をしていくための基本資料になる方向性を示していただきたい。

▼次回の検討事項

- 南中の校舎のあり方について
- 南城北自治会要望書への回答

▼方向性

⇒次回は南中の校舎のあり方を中心に審議し、9月をめどに南中の方向性を出していきたい。

6 その他

- 次回会議（5月下旬～6月上旬開催予定）の前に南中学校の現地視察を行う。

7 閉会

**第12期 第11回 鳥取市校区審議会
(鳥取市立南中学校視察) 概要について**

4月6日に本審議会がまとめた「中間まとめ」で、大規模化に伴う数年後の教室不足や教育効果の懸念が示された鳥取市立南中学校において、校区審議会委員による視察が下記のとおり実施されました。

記

- 1 日 時** 平成27年5月22日（金）14時～16時10分
- 2 出席者** 校区審議会：渡部会長、岩崎副会長、渡辺委員、須崎委員、米原委員、上山委員、神谷委員、有本委員、横西委員、牛尾委員、山本委員、平尾委員、谷口委員
南中学校：小椋校長、松本副校長、森下教頭、若桜事務主幹、田渕PTA会長
事務局：神谷教育委員会事務局次長、豊福教育委員会事務局次長、
小林主査兼学校施設係長、石上主幹兼指導主事、大坪主任

3 概 要

(1) 南中学校校区小学校の位置確認

マイクロバスにより、日進、美保、美保南、倉田小学校の順に位置確認。

(2) 南中学校の施設設備見学

南中学校の敷地、プール、武道場、グラウンド、体育館、普通教室、特別教室、少人数教室、職員室等の確認。

(3) 南中学校関係者からの施設・設備、教育活動等に関するヒアリング

～南中学校からの説明～

【教室の実態について】

- ・現在、余裕のある教室は、1階の少人数教室のみ。あと1クラス増でオーバーフローする。
- ・美術室は1部屋のみ。あと1、2クラス学級が増加すると、重なりが出て、対応が厳しくなる。
- ・理科室は2部屋あるが、3クラス以上重なる時間が週に15時間ある。実験や観察が継続的に実施できず、支障が生じている。
- ・体育は、2学年の体育が重なっている時間が週に13時間ある。重なる時間について、雨天時には、体育館の中で2学年が同時に使用、あるいは女子体育で特別教室1を使用するなど支障が生じている。
- ・技術・家庭については、技術室、被服室、調理室が1部屋ずつ。2クラス重なる時間が週に3時間ある。重なる時間については、いずれかが教室で授業を実施するなど支障が生じている。
- ・音楽室は、2部屋あり、教員も2人なので授業が重なっても対応可能。

【部活動について】

- ・グラウンド、体育館ともに不足している状況。
- ・野球部は、美保球場を借りるなど対応。テニス部は、男女でコート2面は厳しいので、外のコートを借りて練習を行っている。
- ・美保南体育館、勤労青少年ホームも借りているが、それでも体育館が使用できない場合は、土手を走るとか、体育館周りで筋肉トレーニングを行っている。
- ・体育館については、2パターンローテーションを組んで実施している。（月曜日に振替休日が多く、水曜日は早帰りという事情から、1パターンで回すと多く使える部活とそうでない部活に偏りが生じるため、2パターン設定し週替わりで実施。）

【生徒の通学について】

- ・自転車は南中から 2 キロ以上、バスは倉田小学校校区の一部の生徒 13 名が利用。
- ・朝の登校バスは 1 本のみ。(7 時 20 分に乗車、南中前のバス停に 7 時 45~50 分くらいに到着。)
- ・帰りは、南中前のバス停からはバスが出ていないため、国道 53 号まで出て市民体育館か消防署の前のバス停まで徒歩。(学校からバス停まで徒歩 10~15 分、そこからバスで 15~20 分くらい。)

【大規模のメリット、デメリットの具体例】

- ・生徒会、運動会や文化祭などの学校行事は大人数で練り上げていくので、見事なものである。練り合いや、切磋琢磨という面では非常に効果がある。
- ・運動会や文化祭は地域や保護者の方がたくさん見に来られ、地域の一大行事的な印象を受ける。
- ・部活動も、時間や場所の制約がある中で、場所が使えないときは、基礎体力、ミーティングを行うなど教員も上手に工夫しながら集中的にやっており困難さも克服できているのではないか。
- ・学級数も 35 人学級がベースであるので、生徒に目が行き届かないという心配はない。
- ・230 人程度の 1 年生の宿泊研修を受け入れ可能な場所が県内にはない。
- ・修学旅行において、250 人ぐらいになると飛行機での移動が難しくなる可能性がある。

～校区審議委員からの質疑～

- ・大規模化に伴う保護者の意見はどうか。

⇒まだ保護者の意見を伺ってはいない。個人的には、校区審議会で、ある程度の方向を示していただき、学校の中で中学校の保護者や小学生の保護者を含めて意見を集約し、反映させていきたいと考えている。
(PTA 会長)

- ・現地で増築という選択肢もあるが、分離という選択肢について、学校・保護者はどのようにお考えか。
⇒個人的には、多少不便なところがあつても改善努力しながら、増改築を希望する。南中の長年の伝統もあるので、金太郎飴のように 300 人の学校を作っていくよりも、600 人の子どもがいるところもあれば 50 人の学校もあっていいと思う。色々な不都合や良い面がある中で、子どもが社会に出て行って社会貢献していく、様々なたくましい子どもが育つのではないかと個人的には思う。(PTA 会長)

⇒教職員も色々と話をすると、理想のこととか小学校との関係とか、色々な考えがある。理想を言えば適正規模の視点が大事かもしれないが、この学校の特徴が、地域の学校というような意識が非常に強く、大きい学校であるところを強みにしている面もある。中学校だけでなく、小学生の保護者、年配の地域の方の意見も伺う必要がある。(校長)

- ・校舎から武道場、プールに行くまでに道路があるが、生徒の安全はどうか。

⇒普段から通行量は少なく、職員もつくので授業では支障は特にない。(校長)

～校区審議会委員の意見～

- ・規模による格差、不公平を是正すべきで、適正規模にあった校区の再編を考えている。
- ・今の問題に分離の議論があまり出てきていない。どちらにするのかということを考えた上で、校区審議会の中で結論を出していきたいと考えている。
- ・武道場の建て替えの話も出たが、1、2 階を小体育館、3 階は武道場にするなど教育委員会に対して出されてもいいのではないかと思う。

次回校区審議会　　日時：平成 27 年 6 月 8 日（月）14 時～16 時

場所：市役所本庁舎 4 階第 2 会議室

校区審議に関連する活動報告

No	月 日	実施時間	場所	会議名	内容等
1	H27. 4. 9 (木)	14:30 ~ 17:30	白兎会館	鳥取市教育行政懇談会	第12期校区審議会の取組説明
2	H27. 4. 10 (金)	10:00 ~ 11:00	市研修センター	中学校長会	「中間まとめ」説明
3	H27. 4. 14 (火)	14:30 ~ 15:30	中ノ郷小学校	小学校長会	「中間まとめ」説明
4	H27. 4. 14 (火)	19:00 ~ 20:30	逢坂地区公民館	第4回「逢坂の教育を考える会」	「中間まとめ」説明と小規模校のメリット、デメリットについて
5	H27. 4. 17 (金)	-	-	「中間まとめ」配布	市議会全議員に対して配布
6	H27. 4. 17 (金)	18:30 ~ 20:00	福部中央公民館	福部地域幼小中一貫校推進委員会教育環境部会	校名募集について 一体型施設の形について
7	H27. 4. 20 (月)	19:00 ~ 21:00	鹿野町総合支所	第7回「鹿野地域の教育を考える会」	「中間まとめ」の説明
8	H27. 4. 21 (火)	-	-	「中間まとめ」配布	全小中学校、PTAに対して配布
9	H27. 4. 22 (水)	10:00 ~ 10:30	西郷地区公民館	「中間まとめ」説明	西郷地区公民館長への説明
10	H27. 4. 23 (木)	11:00 ~ 11:30	校区審議室	「中間まとめ」説明	神戸地区区長会長への説明
11	H27. 4. 24 (金)	10:00 ~ 11:00	市政記者室	市長定例記者会見	福部地域幼小中一貫校の学校名募集について
12	H27. 4. 24 (金)	16:00 ~ 17:00	気高町総合支所	気高地域振興会議	「中間まとめ」の説明
13	H27. 4. 24 (金)	15:30 ~ 17:30	鹿野町総合支所	鹿野地域振興会議	「中間まとめ」の説明
14	H27. 4. 27 (月)	11:00 ~ 12:00	東郷地区公民館	「中間まとめ」説明	東郷地区公民館長、区長会長への説明
15	H27. 4. 27 (月)	18:30 ~ 19:30	明治地区公民館	「中間まとめ」説明	明治地区公民館長、区長会長、まちづくり協議会長への説明
16	H27. 4. 30 (木)	13:25 ~ 14:00	本庁舎4階第3会議室	4月定例教育委員会	「中間まとめ」の提出と説明
17	H27. 4. 30 (木)	18:30 ~ 20:00	福部町中央公民館	第4回福部地域幼小中一貫校推進委員会	新委員の委嘱、一貫校の形について、保育ニーズの実態報告
18	H27. 5. 1 (金)	10:00 ~ 11:00	本庁舎4階第3会議室	文教経済委員会	「中間まとめ」説明
19	H27. 5. 11 (月)	18:30 ~ 20:00	福部中央公民館	福部地域幼小中一貫校推進委員会啓発部会	広報の方法、内容について 保育ニーズへの対応について
20	H27. 5. 12 (火)	19:00 ~ 20:50	鹿野町総合支所	「鹿野地域の教育を考える会」第3回PT	住民説明会用資料について 要望書提出に向けた協議
21	H27. 5. 13 (水)	15:00 ~ 16:00	河原町総合支所	河原地域振興会議	「中間まとめ」の説明
22	H27. 5. 14 (木)	18:30 ~ 20:00	福部小学校	福部地域幼小中一貫校推進委員会教育環境部会	施設・設備についての協議 現地視察

No	月　日	実施時間	場所	会議名	内容等
23	H27.5.18（月）	18:30～20:00	福部中央公民館	福部地域幼小中一貫校推進委員会教育課程部会	小学校の施設・設備見学、協議
24	H27.5.21（木）	10:00～11:30	大和地区公民館	「中間まとめ」説明	大和、美穂、神戸地区公民館長、区長会長への説明
25	H27.5.22（水）	14:00～16:30	南中学校	第11回校区審議会（南中視察）	4小学校の位置確認、南中の施設・設備見学及びヒアリング
26	H27.5.25（月）	13:30～15:00	福祉文化会館3階第1研修室	自治連合会第2回正副会長会	「中間まとめ」説明と会長会(6/4)への依頼
27	H27.5.25（月）	18:30～19:30	美保地区公民館	「中間まとめ」説明	南中校区の4地区の自治会長への説明
28	H27.5.28（木）	13:30～14:30	本庁舎4階第3会議室	5月定例教育委員会	第11回校区審議会（南中視察）報告
29	H27.5.29（金）	18:30～		小学校PTA連合会理事会	「中間まとめ」の説明
30	H27.6.2（火）	18:30～20:00	福部町中央公民館	第5回福部地域幼小中一貫校推進委員会	
31	H27.6.3（水）	18:30～20:00	福部中学校図書室	福部地域幼小中一貫校推進委員会教育環境部会	
32	H27.6.4（木）	14:00～16:00	人権交流プラザ	自治連合会第2回地区会長会	全地区会長へ「中間まとめ」説明、全町内会長用に配布

議事 1

今後の南中学校のあり方について



校 区 問 題 の 要 望 書

鳥取市教育委員各位 様

平成 27 年 2 月 吉日

南城北自治会
会長 中山 則行

日頃は、貴市教育委員会様におきましては、大変お世話さまになっております。

平成 26 年 2 月 28 日に提出しましたが、再度のお願いでございます。

行政の提案で道路、町名の区画整理を済ませた上で、住民の声が届いている中不安であります。土地開発の責任者は、いみじくも理想の高い、地域であり、便利であり（校区は城北校区）であると言われ、皆様が土地購入をされ建築をされた経緯があります。

お蔭で人口は増えましたが、蓋を開けて見ればがっかり、肩身の狭い思いで未だ生活をしている現状であります。

最初からお願いをしています（南安長の区域全体）を（一つの町）として頂き、（全員を城北校区）の方へ移動が出来たら大変光栄であります。

さすれば、役員はもとより町内の方々が望んでいた理想の町づくりが進むのではと思っています。

現在の校区は 5 校区（明徳、大正、世紀、城北、附属）と多岐にわたっています。そのような特異な中で（南城北自治会）と言う名称で運営をいたしております。

最終的には（南安長 1 丁目）の区切りの良い、町内会設立を目指す所存でございます。

皆様方のご支援ご尽力を賜れば幸いであります。

実現出来ますよう南城北自治会役員一同吉報をお待ちしております。
よろしくお願ひ致します。

以 上